

# いい表情の子を育む

なつやす お こうない こ こえ ひび れいねん しゅうかんほどなが  
夏休みが終わり、校内に子どもたちの声が響くようになりました。例年よりも1週間程長くなっ  
たものの、おお じ こ じけん そうぐう ほうこく  
大きな事故や事件に遭遇したという報告がなく、ホッとしています。

なつやす いんしやうてき め がつ にち おこな さかもときゆう  
この夏休みには印象的なことが3つありました。1つ目は、8月12日に行われた「坂本九さ  
ん追悼コンサート」を見守ったことです。2つ目は、再生整備工事のおかげで どう かい いちぶ  
A棟1階の一部と3階普通教室がきれいになったことです。そして、3つ目は台風7号の対応として避難所  
かいせつ  
開設をしたことです。

さかもときゆう かわさきしょうがっこう そつぎやうせい きゆう うえ む ある み あ  
坂本九さんは、川崎小学校の卒業生です。九さんは『上を向いて歩こう』『見上げてごらん  
よる ほし かずおお きよく だ はいゆう しかい たき わた かつやく  
夜の星を』など数多くのヒット曲を出し、俳優・司会など多岐に渡って活躍をしていました。しか  
し、ねん がつ にち はっせい にほんこうくう びんついらくじ こ ま こ きゆうせい  
1985年8月12日に発生した日本航空123便墜落事故に巻き込まれて急逝されました。  
きゆう ついで どう ことし かわさき ひら かわさきししゅうほうおんがく  
九さんを追悼するために、今年も「川崎ルフロン」でコンサートが開かれ、川崎市消防音楽  
たい こ しゅつえん かたがた かんらん なか こ うた  
隊とともに子どもたちが出演してきました。たくさんの方々が観覧される中で、子どもたちは歌っ  
たり踊ったりと練習の成果を披露していました。たくさんの拍手をいただき子どもたちを観て、  
ほこ かん さかもときゆう いたい さいにんしき  
誇らしく感じました。また、坂本九さんの偉大さを再認識したところです。

まどわくこうじ がつ だいいちだんかい こうじ お みじか  
窓枠工事が10月までかかりますが、第一段階の工事が終わろうとしています。「この短  
きかん お ひと ちから すご じっかん きょうしつ ろうか ゆか もくめ  
い期間でここまで終わるんだ」と、人の力の凄さを実感しています。教室や廊下の床が木目  
ちやう あた ふんいき しる きちやう かべ しやうめい  
調となり、温かみのある雰囲気となりました。そして、白を基調とした壁となり、照明がLED ライ  
トになったことで、とても明るくなりました。また、職員室が第1・第2に分かれたことで、西昇降  
ぐち ちやうおうしやうこうぐち すこ せま くつばこ たか ひく ていがくねん  
口と中央昇降口が少し狭くなりました。ですが、靴箱の高さが低くなったことで、低学年でも  
じやうだん て とど みとお なつやす あ ちやうかい よご  
上段に手が届くようになり、見通しもよくなっています。夏休み明けの朝会で、「汚れてしまうの  
しかた は ぎ よご たいせつ つか はなし たいせつ  
は仕方がないけれど、汚さないように大切に使ういきましょう」と話をしました。ものを大切に  
つか き はぐ つぎ つか ひと かんが こうどう  
使う気もちが育まれたり、次に使う人たちのことを考えて行動したりできるようになってほしいと  
かんが  
考えています。

ひなんじょかいせつ かだい かん ふそく じたい たいおう  
避難所開設については、まだまだ課題があると感じています。不測の事態に対応できるよ  
かんけいきかん れんけい はか こんご じゅんび すす かんが  
うに、関係機関と連携を図りながら今後も準備を進めていけたらと考えています。